

2020.10.31 憲法とくらし チカホフェス「感想&まとめ」Z (改訂 11/23)

Z版(個人情報保護のため個人名を伏せました)

<Aです>

昨日はご苦労様でした。古本市の売り上げ金 12,100 円でした。

「コロポックルの石けん」50 個完売しました。売上金はコロポックルのスタッフに 5,000 円渡しました。

【古本市の反省と感想】

フェスター開催数日前にコロナ対策レベル2に引き上げられ、開催ができるのかと心配した。

開催当日の地下歩行者は普段半分程度ではないかと思うほど少なく感じた。

前半はお店に来る人も少なく、今日はどうなるかと不安の出発だった。

最初のお手伝い;3人、担当3人だったと思います。

去年の残100冊くらいと、今年の寄贈は100冊くらいありました。B先生が袋2つ持ってきてくれました。

搬入も協力体制ができてスムーズに行われたのではないかと思う。

今年は初めてのワゴン台で、見栄がいいのではと期待したが、台の向きを縦方向にした時の並べ方に戸惑った。

お手伝いの方も、状況を認識して判断も良好でスムーズに並べることができ、文公本、新書、単行本に分類して並べた。

ワゴンの棚の照明が全体に行き渡らなく、暗い部分が多く、本が見つらなかった。

今回はコロポックル石けんの石鹸販売も行った。設置場が確保でき良かった。

コロポックルのスタッフがいたのが大変助かった。独自の宣伝用ポスター(呼び名が分らない)を作り、置物(色が変わる)が良かった。お客への配慮がよく丁寧に説明していた。

結果

古本:119冊販売。

コロポックル石けん:50個完売。

クッキーも作っていることが後日分かり、来年はクッキーも販売したいと意欲を示した。

今年のヒットは Cさんのコーナーでパウポイント写す動画的にスライドするのが印象に残った。見やすく、興味を引く内容で、集中して見る人が多かった。

<Dです>

皆様昨日はお疲れ様でした。アートコーナーのポストカードの売上は 2600 円でした。全額実行委に寄付します。

ご来場、お買い上げありがとうございました。

<E です>

みなさん、チカホフェスお疲れ様でした！

【チャリティーバザーの報告】です。

- ① チョコ募金 24 個(単価 550 円)、絵はがき 3 セット(単価 300 円) 合計 14,100 円→JIM-NET 日本イラク医療支援ネットワーク(イラクの病気の子どもたち等支援)へ
- ② 手作り雑貨、絵はがき等 合計 6,800 円
1100 円→JIM-NET、1,850 円→中村哲ペシヤワール会、3,850 円→辺野古撮影隊
- ③ ぷりん石鹸(250 円×10 個、200 円×14 個)完売 合計 5,300 円→沖縄の平和活動団体支援へ

以下、A さんが既に報告してくれていますが、チカホの枠ではチャリティーバザーになりますのでここに追加します。

- ④ コロポックル石鹸 50 個(単価 100 円)完売 合計 5,000 円→当日コロポックルから参加の販売スタッフへ手渡し済み
- ⑤ 古本市 12,100 円(200 円カンパ含む)→チカホフェス活動資金へ

毎回ですが、今回は特に知り合い、身内が買い求めてくれることが多かったような気がします。参加議員さんも立ち寄り購入してくれました。

みなさん、ご協力本当にありがとうございました！

ちかほとんやり取りで詰めの甘かった面があり(ぷりん石鹸の成分表示を失念)迷惑をかけてしまいました。大反省です。

ぷりん石鹸は沖縄コーナーと兼任で人手の足りないところを北広島の F さんがほぼ専任で担当してくれて大変助かりました。

沖縄コーナーの報告はまた別にします。

<G です>

チカホフェスお疲れ様でした。

皆さんとお手伝いの方々のおかげで順調に終えることができました。

以下、会場設営とプロジェクター企画について報告します。

1.会場の設営準備について

昨年の総括を踏まえ、全体的に順調に設営準備が実施できた。

前回はふまえた改善点

- ・前日までに会場に持ち込む物を集約した。当日の持ち込みと撤去の車両の流れを把握・共有。
- ・当日は作業責任者(G)が 8:00 から作業終了まで現場にいて、各連絡や進捗管理と作業指示ができた。

また、搬入エレベーターに連絡係(H)を配置し、連絡を取りながら応援を手配した。

(応援の方には名札(40 個用意)を渡し、コロナ対策も兼ねて名前と担当者を確認。)

他に手袋(I)、マウスシールド(D)を全員に渡す。

- ・事前のレイアウト図と各担当作業フロー図のおかげで、作業分担が改善。
- ・準備作業の人を ML で事前に募集し、担当者以外で当日の手伝いが、のべ 19 名になりました。(合計 32 名:私が確認した範囲で)
- ・当日はレイアウト図に合わせ、床にマーカ―を付けた。(各コーナーの境界、ポール位置、机)
- ・設置はポール、パネル、その後、机、いすの順とし、それに合わせ備品庫(常置場 301 という)からの搬出順も決めておいた。
- ・大道具の設置後、各コーナーの準備に入った。
- ・バザーと古本は初めてワゴンを使ったが、設置の効率が良いと感じた。

2、全体レイアウト

- ・直前にコロナ対策で、会場が横幅広くなったことが判明したが、うまく対応できた。
- ・横断幕の設置に時間がかかった。
- ・照明は事前に設置済みだったが、2灯移動、角度は全灯 8 か所調整する。
- ・結果は良好。

3会場の撤去について

- ・終了 10 分前に備品庫(常置場 301 という)に運搬車を取りに行き、速やかに撤去できた。
- ・18:00 にはほぼ撤去完了。

4、プロジェクター企画について

- ・手配が遅れ 10:30 ごろからスタート。定刻企画が 11:00 からなので問題なし。
- ・3つの企画がまんべんなく実施できて充実していた。
- ・担当したコロナのプロジェクター企画も予定通り実施できた。
- ・コロナのため、参加者との質疑応答はしなかったが、個人的な質問には対応した。

5、課題

- ・脚立を 2 脚使用しても、2人での壁側の設置は時間がかかったので、3~4人以上必要と感じた。
- ・初めに荷物置き場とハンガー掛けを設置することで、作業が改善すると考える。

以上

<J です>

2020 年 10 月 31 日(土)に札幌駅前通地下歩行空間で開催した

「憲法とくらしチカホフェス vol.4」の中で行われた

『国会議員とおしゃべり』コーナーの編集が終わり、アーカイブ(録画)配信を始めました。

議員ごとに見られるようになっていきます。

議員さんが話す際に、どんな質問に答えているのかをテロップで入れました。

各議員40分程度です。ぜひお時間のあるときにご覧ください。
ひとまず、11月30日までの公開を予定しています。
(要望があれば延長も可能です)

道下大樹 衆議院議員

<https://youtu.be/oHbYiYQ6PSk>

紙智子 参議院議員

<https://youtu.be/II8gtnooQOY>

勝部けんじ 参議院議員

<https://youtu.be/apntiEwdfTg>

はたやま和也 前衆議院議員

<https://youtu.be/7t95yZe5lio>

池田まき 衆議院議員

<https://youtu.be/SiFfzKEsrDA>

荒井聡 衆議院議員

https://youtu.be/F00s_WtnO6g

本多平直 衆議院議員

<https://youtu.be/9wiuW15vhA0>

<Jです>

その2

【配信の実績】

- YouTube 配信の再生回数は当日から11/14までに154回。
- ただし同じ人が2回3回と見てるので、それを除いた推定実視聴者数は77人。
- 総再生時間は3108分。平均20分程度の視聴時間。
- 風のFB経由の来訪が54.5%、チカホフェスTW経由が29.7%。
- 15日にぶっ通しの動画の公開を終了し、議員別の動画7本を公開。早速各動画にアクセスあり。11月末まで公開予定。

【配信の感想と課題】

- Dさんの全面的な機材協力がなければ配信できなかった。大感謝。Kさんには予備のパソコンを、Lさんには音声スピーカーを当日お持ちいただき、こちらも大変感謝いたします。
- ▲テストが甘く、当日急に配信アドレスが変わるという失敗をしてしまった。

- ▲会場からの質問の声は、配信マイクに届きにくかった。
- ▲声の小さい議員さんが多く、配信のマイクでは拾えたが、会場内の人たちには聞こえにくかったと思う。
- ▲そのためもあって、お客さんが前に詰めてくるので、若干会場が密に感じた。
- ▲アクリルパネル越しなのと照明の関係で、議員の顔がテカって写ってしまった。
- 機材やセット(?)のおかげで、「なんか放送してるぞ?」「誰が来てるんだ?」と道行く人の注目を集められた。
- ▲質問者の“演説”が始まると、視聴者が減ってしまっていた。
- ▲Twitter への動画の案内の表記でミスリードを招いてしまった。(3部構成のように表記したこと)
- こんなに大変だとは思わなかったが、どうにかやり遂げられてよかった。77 人も見てくれたなんて大成功では?!

【配信以外の感想と課題】

- 設営も撤収も前回より格段に効率化されて素晴らしかった。
- ▲当日の広報の仕事がおろそかになってしまった。配信との両立は難しかった。
- ▲当日も事前の打合せでも、発言をする際にわざわざマスクを外す方々がいて(クセなのでしょうが…)、気になりました。

<I です>

【10. 31チカホフェス写真】

M さんからの写真を

<https://53103915234910132020.blogspot.com/> にアップしました。

ご確認ください。なお、公開したい写真についてはメールで連絡ください。

<I の感想:11/17>

【署名】

署名コーナーは

9条署名47筆

核兵器署名45筆

核ごみ署名65筆

安保法制署名47筆でした。

前回 12 月 7 日の約半数です。

今回の机の配置は通路に対して正面でよかったと思います。

改憲は「9 条以外では必要だ」という人もいました。

中には 2 時間近く立ち話をしていく若い女性もいました。

【協賛】

協賛金は 45000 円でした。

全体として 2 万円強の赤字です。

繰越が約 2 万円ありましたので全体として 4 万円強の持ち出しとなります。

次回からの対策の検討が必要です。

【その他】

沖縄コーナーなど展示をじっくり見ていく若い人たちの風景が印象的でした。

<Cさん 感想など>

1. シールアンケートの感想など

今回『新聞読んで語ろう会』の会員の方が3名、シールアンケートのコーナーのメンバーとして参加頂きました。(パネルの設営時から参加頂いております)

内2名の方は午前中の参加、1名の方は終日の参加をして頂き、後片付け終了まで参加くださいました。

また、北広島の「ピース9白百里の会」から3名の方が参加してくださり、通行人への声掛けやコーナーへの誘導などいろいろお手伝い頂きました。

皆様のご協力に感謝いたします。

その他『新聞読んで語ろう会』の会員の方が数名お立ち寄り頂き、アンケートに参加して下さっています。

今回のシールアンケートでは、新たに肉球や足あとをデザインしたシールを使用して、大反響という訳ではないのですが、それなりに喜んで頂けた場面もあったと思っています。

今後も、『足跡アンケート』として定着してゆく事も考えたいと思いました。

アンケート参加に多少ためらっている様子の方に『あなたの足跡を残して行って下さい』と声掛けすると、笑いながら参加してくれた人もいました。

また、残ったシールを持ち帰った方も結構いらっやっったと思います。

(アンケートの結果は、Hさんの集計ご報告にお任せしてしまいました)

2. 人権パネルコーナーの感想

今回は、人権パネルコーナーも担当しましたがなかなかアピール度を高める事の難しさを感じた、反省点の多いコーナーとなってしまいました。

『Covid-19(新型コロナウイルス感染症)と人権』というテーマは悪くなかったし、他県の市町村が取り組んで制作された漫画などを拡大して展示したのも悪くなかったのですが、全体としての引き付けるものが上手く行かなかったのか？じっくり立ち止まって見て行く人の姿があまりなかったような気がしました。

そもそも『人権』をテーマに、人を引き付けるという事の難しさもあるのかも知れないけれど、今後

の課題として、いかに人を引き付けるかという事を考える必要性をあらためて感じたところです。次回も『人権パネル』を担当するという訳ではありませんが、よく反省しなければと思いました。

3. プロジェクターコーナーについて

パソコンは、私の方で持ち込んだものを使用したのですが、チカホのプロジェクターとの接続では当初うまく行かないところを何とか調整して下さった方に感謝します。

このての事には、詳しい方が何名かいらっやって、大概の事は何とかなるものだと安心しておりましたが、その通り何とかなっただと思います。

プロジェクターを使った、「沖縄」や「コロナ」のテーマについてはそれぞれの担当された方にご報告いただければと思います。

テーマの時間以外の合間にバックグラウンド的に流した、アムネスティーがWEB上で公開している『谷川俊太郎訳の分かりやすい世界人権宣言』を取り込んだパワーポイントによるスライドショーが、相変わらず評判が良かったようです。

(これは人を引き付けるものが有ったようで、こういうパワーが人権パネルコーナーにも出来ると良いのかな?)

以上、『新聞読んで語ろう会』C

<Eさん> 沖縄コーナー報告と全体感想

沖縄パネル展示・プレゼンテーション「聞こう 沖縄の声 知ろう 沖縄のこと」担当:E

こういう企画があればいいなど「沖縄の歴史と今」をアイデアとして提案したがまさか担当になるとは正直思っていなかった。不安はあったが、少しでも多くの人に沖縄に興味を持ってもらい現状を知ってもらう機会になればいいと展示を決めた。

沖縄に関心を寄せる友人二人(Pさん、Qさん)に声を掛け絶大な協力のもと無事開催することが出来て感謝している。

いろんな価値観を持つ不特定多数の人が行き交うチカホで足を止めてもらうにはどうしたらいいか、伝えたいことは沢山あるものの、2枚のパネル展示は「歴史と基地問題」に絞ってイラストや写真を入れて親しみやすさを出そうと努めた。色画用紙で作った楽しく目立つタイトルや「声」の吹き出しは結構気に入っている。8月の平和講演会で沖縄から生の声を聞く機会があり、今回のタイトル決め等展示内容に大きく影響した。

プレゼンテーション映像はPさんが自分の持っている写真を取り入れパワーポイントで作成し、3択クイズはQさんが提供した。私は呼び込み専門で密かに人集めを図った。

Pさんの親しみやすく説得力のあるプレゼンで、楽しみながら沖縄のことを知ってもらう場作りが出来たのではないかと思う。沖縄の基地も寿都の核のゴミ問題も根は同じと考えてもらえたらいいと思う。CさんやGさんの協力で何度もプレゼンさせてもらって有難かった。

作ったパワーポイントとパネルは活かせる場(勉強会の冒頭にでも)があれば活用してもらえると嬉しい。

コロナ禍で例年より人通りは少なかったが、友人、知人、親戚、家族、チカホスタッフ等大勢の人たちに来てもらって有難かった。

琉球大学で学んだという韓国の青年が長時間パネルの前で足をとめてくれていた時のエピソード：韓国でこのような展示があればもっとたくさんの若者が興味を持って集まるだろう。年配者はこの歴史を生きてきた人たちなのでわざわざ学ぶ必要はないと言って来ないだろうが、日本は全く逆のようだ。米軍基地の位置づけは韓国では北朝鮮との不安定な関係もあり日本と少し違うかもしれない。

この出会いもチカホフェスならではのことと思う。

沖縄の方に「沖縄を取り上げてくれてありがとう」と言ってもらい素直にやって良かったと思えた。

<Eさんの 全体感想>

議員とおしゃべりしよう

・画期的なライブ中継等昨年よりさらに工夫されていてとても良かった。(どれだけ大変かわからないので無責任ながらただただすごいと感心)

・2回目とはいえ議員との交渉や時間設定は大変な労力だと思う。友人は「本多さんの話を初めて聞き興味を持った。その後の国会中継で本多さんを身近に感じた。」と言っていた。

新型コロナと人権パネル展

・世界のコロナ対策と比べた日本の対策の貧しさ等興味深い内容が盛りだくさんだった。

他の担当を掛け持ちしながら内容も一人で考えてプレゼンするのは大変だったと思う。

シールアンケート

・カラフルな足跡シールの影響もあり皆楽しんで参加していた様子。母娘で来た娘さんにも可愛いと好評だったと聞いている。結果分析を楽しみにしている。

署名コーナー

・毎回地道に署名数を重ねている大切なコーナーを引き続き守っていききたい。

アート展

・今回も楽しみにしていたが優しい水彩画になごまされた。こちらも好評でたくさん絵はがきを買っていく人がいた。どうやって芸術家を発掘するのか今度聞いてみたい。

古本市

・関係者の多くの協力のもと毎回好評だが、いい本を安く買いネットで高く売るという技を説明してくれたお客さんの話には少し複雑な思いがした。

Aさんの紹介でコロポックル石けんをチャリティバザーで扱うことになったが、私たちの石けんとのからみで最初の申し出のまま古本市のワゴンの場所においてもらうことにした。コロポックルスタッフの方にはご迷惑をおかけしたが、販売アイデアと好感度抜群の接客態度で完売し安堵した。

搬入出・会場設定・片付け

綿密な計画により今までで一番順調にいったと思う。お疲れ様でした。

コロナ禍の状況で参加人数が少なかったのもあるが、Hさんを始め実行委員の皆さんはいろんな役割を複数担っていた。それぞれの役割の大変さを思うと自分の2つの担当は大したことではないかもしれないが、周りの人たちに助けられてやっとできたことだった。

今後は出来れば一人一役ぐらいで進めていって欲しいと思う。

(ゆめゆめうっかり提案しないようにしたい。)

<沖縄担当 2 人からの感想>

・スタッフの皆さんが気さくに声を掛けてくれたので参加しやすかった。皆さん感じよく一緒に何かに取り組むのは良いなあと思った。

・荷物置き場の確保はさすが 4 年間の経験があつてのことかなと思った。コート掛けやハンガーまで準備されており、細やかな心配りが嬉しかった。

・終了時点でバタバタと急いで片付けなければならず仕方ないことと思うが、関わった人たちで締めるような時間があっても良いかなと思う。あの場では難しそうだが。

・次回のチカホフェスに期待すること

去年の北星高校生徒さんの沖縄の報告にすごく感動した。今回の沖縄展示も良かったとは思いますが高校生パワーにはかなわなかったかも。チカホフェスのために急ごしらえで何かするというより、平和活動している人たちの発表の場になれば素敵だと思う。

・憲法前文の旗について ただ壁に旗を掲げるだけでなく前文の素晴らしさをもっとアピール出来たらいいと思う。

・チカホフェス実行委員の方々には敬意の念。口先だけで終わらず実際に行動して形を作りあげること、そしてそれを継続していること、これは大変な作業で決して簡単にできることじゃない。

以上 E さん関連の報告、感想

<R さん(白百合グループ)の感想>

私はこの様な企画に参加したのは初めてです。

「憲法と戦争のシールアンケート」での場所でした。

少しでも関心のありそうな人に声をかけましたが、殆どの方は素通りして行きました。

予想していたとおりでしたが、若い人達には特にこのようなテーマは堅苦しいとか、自分とは関係ない問題と思っているようでした。

近くに迫って来ている衆議院選挙に若者たちを投票場に向かってもらうためにどのような対策をとれば良いのかと考えさせられました。

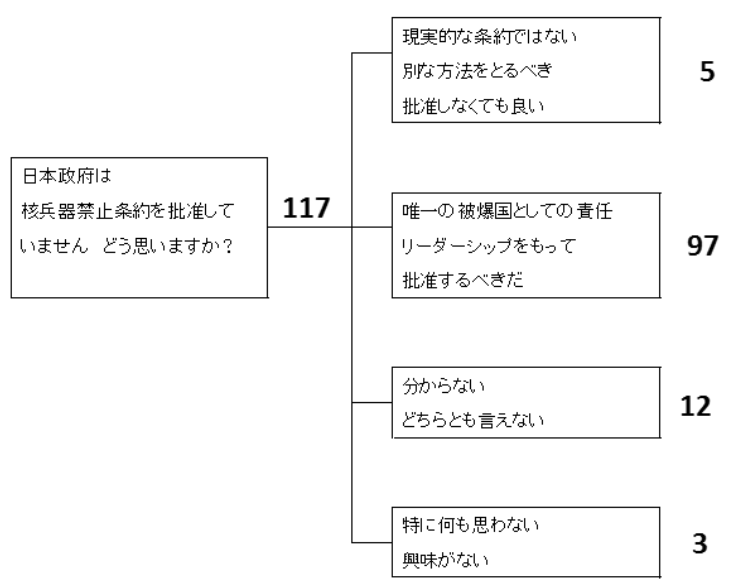
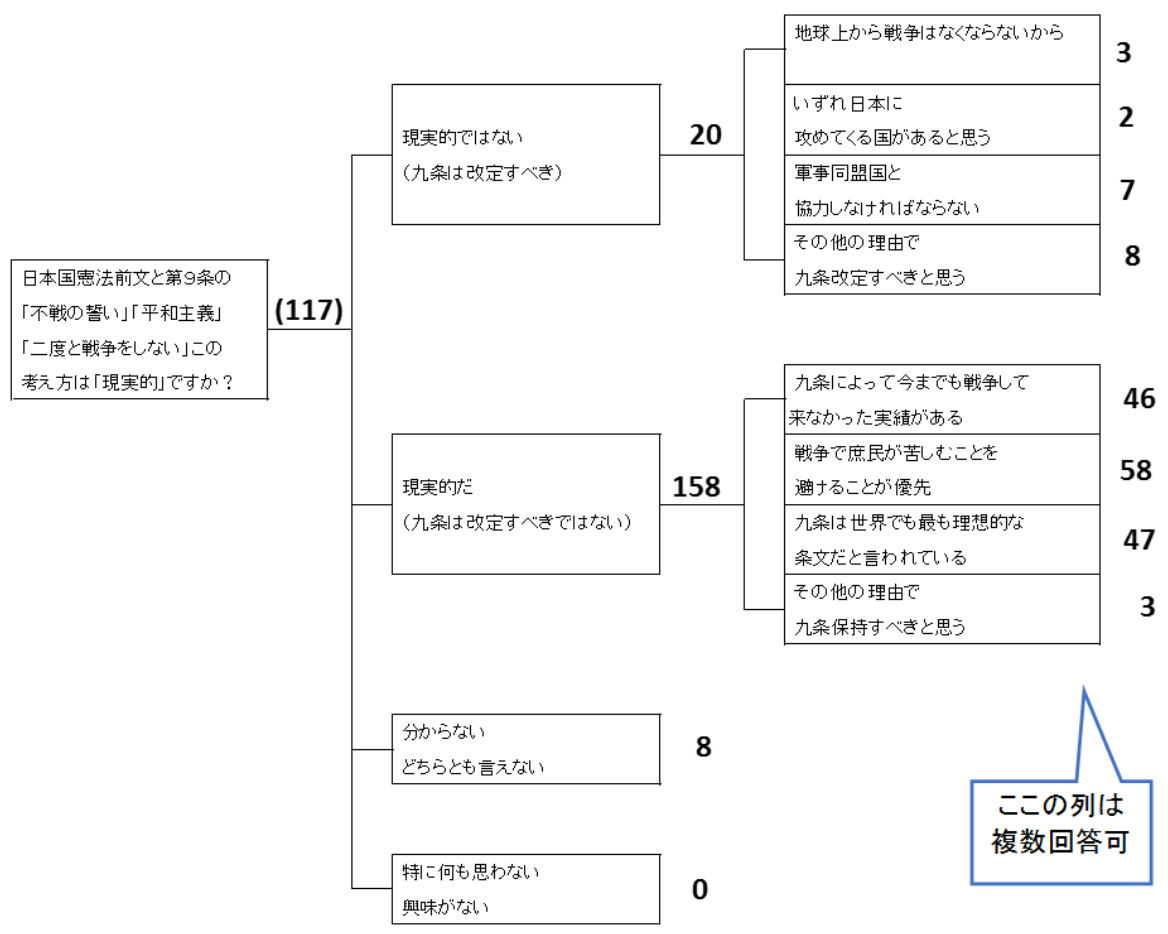
あい間に「国会議員とおしゃべりしよう」を聞きに行きました。前衆議院議員の方でしたが質疑応答にも熱があり聞き入ってしまいました。

「沖縄の声を聴こう」「沖縄の歴史といま」コーナーでは良い勉強をさせて頂きました。3 時間ぐらい短い参加でしたが、平和活動にかかわっている人達の働きを少し感じ取って参りました。

ありがとうございました。

以上 R さんです

憲法とくらし チカホフェス 2020.10.31 シールアンケート結果表



<Sさんです>

関係者のみなさん大変お疲れ様でした。

綿密な計画・打合せが大成功を招いたと思います。

○良かったこと。

- 1 会場全体が広くゆったりとして、立ち寄る人も運営者も心に余裕がありました。
- 2 実況生中継が本当に実現しましたね。凄い。
- 3 出展や企画部門の熱意がピンピン伝わりました。

○反省のこと。

朝一番で関係者の集合が、やはり短時間でも必要でしたね。

応援の方もいるので、機材搬送の注意事項など。

追伸 1 明日の会議、軍資金も預かっているので出席します。

- 2 Eさん、領収書類はメールで届いているので、お気遣いなくコロナ対応して下さい。

Sさん 以上です。

<Tです>

皆様、準備からフェア本番と大変お疲れ様でした。Hさんの感想どおり、会場が広がったことからゆったりと流れて良かったと思います。「三密」対策班でしたが、「三密」注意を呼び掛ける状況にもなりません。通行量が全体的に少ないのですが、子どもさん連れの通行も少なかったと思います。

「フェア」ムードを盛り上げる「風船」は、コロナ感染の影響で受け取り拒否が多かったですね。子どもさんが受け取ろうとしてもお母さんがダメということや、また、お母さんに忤度してか手を出さないうで、恨めしそうな顔をして去って行った子どもさんもありました。風船が残っては後始末が大変なので、ハロウィーンの服装した若い女性やお祭り好き風の若い男女などに押し売りで消化しました。

会場設営で、壁から吊るす金具が固定しにくいことやワイヤーが曲がって癖がついていることから時間がかかったので、簡単な金具と柔らかいカラー針金があれば、準備が容易になります。対策可能です。

古本、石鹸、チョコなどの販売台の間隔・回りが狭く、人だかりが出来る広さが必要かと思います。

また、フェアの「横断幕」を、もっと目立つように大きくするか、二か所にするか掲示方法を検討してはどうかと思います。「横断幕」を目立つようにしても必ず立ち寄ってはくれませんが、「憲法とくらし」という印象を強く与える(運動をしている)ことが今後の市民の意識に重要と思います。また、チカホでの取り組みを希望する団体は多いことから、身銭を切って、チカホでやることの意義は大きいと思います。

T:(ストップ安倍政治！中央区実行委員)

<Uです>(ピース9 白百合会)

今回初めてお手伝いしました。

当日に向けて度々の実行委員会を経ての開催、本当にお疲れさまでした。

そしてありがとうございました。

「憲法とくらし」というタイトルにそった内容と展示でしたが、チカホを通る方々に足を止めてもらいその場で関心を持ってもらうことの困難を思いました。

常日頃、何か感じている方は反応しますが、大方の人は素通りか避けて行きます。シールアンケートを担当しましたが、少し強引かなと迷いながらの声かけでした。

「新型コロナと人権」のように文章よりイラストの方が良く目立ち「沖縄の歴史といま」の展示は分かり易くまた解説がバツグンに良かったと思います。

開催の案内をもう少し早め多方面に働きかけて新聞・TV 等々で取り上げてもらえたら波及効果が望めるかもしれません。短時間のお手伝いでしたが新たな気づきを得ることができました。

機会があればまた協力したいと考えております。

お誘い頂いた安井様ありがとうございました。

以上 ピース9 白百合会 Uさんです。

<Fさん>(ピース9 白百合グループ)

(1) Cさん夫妻からのお声をかけて頂き初めての参加。

<全体>

・打ち合わせの会議 2 回だけの参加でしたが、初めてお会いする方々なのに同じ方向を見ているので安心してお話しできた。

・聞いていて感じたことは、お互いに尊重し合っている会議、話し合いだと思った。

・せっかくの素晴らしい企画なので、(公募ではなく)口コミで参加グループを増やしていきチカホのもっと長い空間に展示出来たら、歩行者も自ずと目を向けるのではないだろうか。その際参加グループからの参加費、賛助金等求めても良いと思った。実際、白百合会計からもう少し多く出したかったが、皆さん控えめだったので額を少なめにした。

- ・通行人が足を止めなくとも参加グループの交流の場になって楽しそうに邪魔にならない様に話していたら、通行人も足を止めないだろうか。
- ・子ども達は風船を喜んだし手渡すと保護者ともお話しできた。ただ、車でない公共交通の親子は持ち帰りが大変だったかも。

<各場所>

- ・古本市 Aさんへ 週刊金曜日バックナンバー30冊無料配布で置かせていただき7冊残。古本売り上げに支障なかったですか。
- ・沖縄関連、そのまま映像と説明短く分かり易くそのまま、他のイベントに貸し出せるものと思えた。人を引き寄せる力があつた。
- ・コロナ発表をもう少し聞きたかった。他県のポスターの絵が分かり易かった。
- ・世界人権宣言の幕が開く展開は人の目を引き付けた。一枚一枚の人権に対しての言葉を道行く人が見ないのは本当にもったいないと思った。
- ・沖縄キルト石鹸販売コーナーで JIM-ネットや、影山監督支援、来年1月22日に向けての被爆者つなぎキルト等のグループを知ることができた。出会い、広がりがあつた。
- ・議員コーナーでの議員さんとの話では議員さんを対等にかんじることができたこと、またこんなに多くの議員さんを集められた底力に感心。

(2)署名廃止について

「憩いの空間」より未来への「憩いの時間」を札幌市は大切にしてほしい。
 これからの子ども達の時代に憩いがあるのかを札幌市として考えてほしい。地方自治体が考えることを辞めてしまったら、寿都や神恵内の様に選ぶ自治体でなくなってしまう。

去年？だったか急いでチカホを歩いていて「慰安婦の問題」を取り上げていたので、用事が済んだ帰り道署名をしようとチラシだけ手に取って道々読んでみると女性たちへの侮辱的な言葉が並んでいてびっくり。驚いた第一は右翼的な人たちもチカホで署名を集めているのだということ。市民の人たちが、関心を持って落ち着いて署名を選ばなければと。

多様な生き方を認める札幌市なら市民に何が良いかを色々選ばせる度量を持って、署名活動を自由にさせてほしい。選べることで、歩く市民も無関心から脱却する市民にならないだろうか。地球環境に対しても、ドイツでは小学生から関心を持ってデモに参加している映像と話を聞いた。問題に対して無関心でいることが、憩いなのか札幌市は考えてもらいたい。札幌が権力の言いなりになる危機感すら感じる。

(対処)署名活動ができるようにチカホフェスタで要望書を提出する。

(3)次回チカホを行うか。時期はいつ。

<時期>時期コロナ終息後、寒くなってチカホ人口が増える時期。

＜行うか＞自分も含め皆さんの年齢、や現在の体調不良で大きなことは言えないが、続けることに意義がある。白百合のもっと一は微力でも無力ではない。参加グループを地道に増やしていくことで、続けていけないだろうか。

打ち合わせ会議が、あつての今回の成功だけれど、グループが増えたとき神髄の人権から離れないことを参加条件に各グループに任せるのも良いかと。

今回の様に緻密な場所企画、各グループからの報告をオンライン化して、皆さんの時間負担を減らす。

マイクやパワーポイント、照明沢山の力が成功に導いたし、次回も欠かせない大切なお仕事です。

思いつくまま書きましたがこのような大きなイベントが

順調に進み終わるために皆さんの丁寧な準備と話し合いがあったからと感謝致します。

端のお手伝いのさんかでしたが、とても充実した気持ちで終えることができました。

Cさんと皆様有難うございます！

以上 F さんでした。

*** 以上 ***